

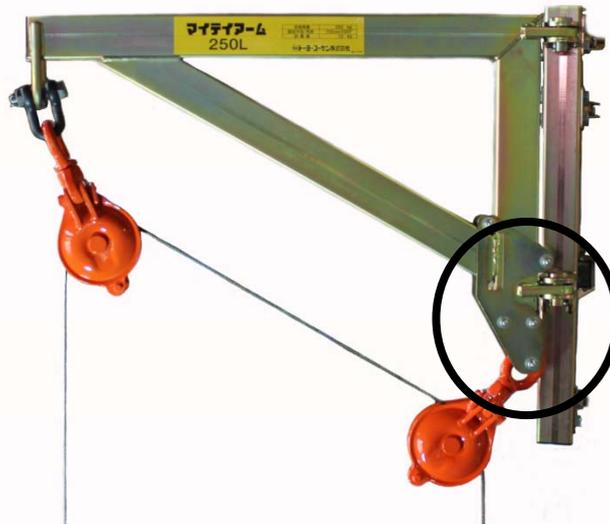
根元滑車取付ブラケット

取扱説明書

トヨーコーケン株式会社

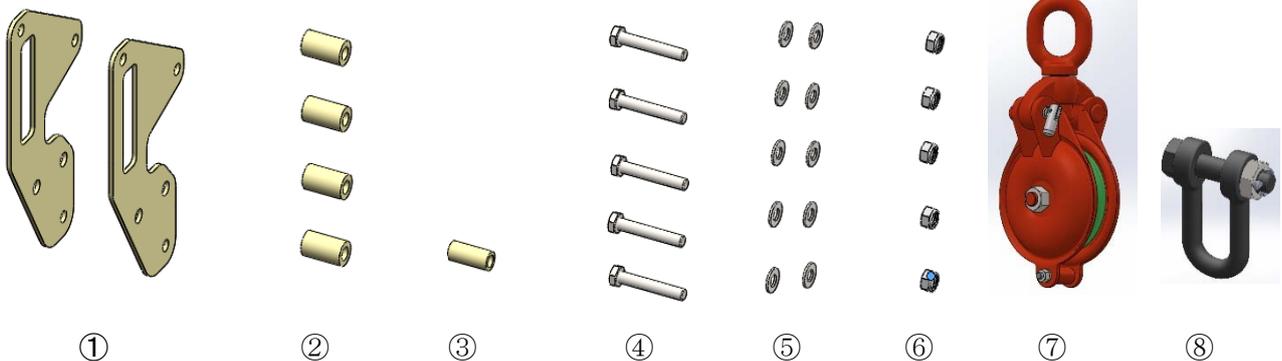
※「マイティアーム 250L」に市販品の滑車等を取付ける為のオプション部品です。

 危険	
	取 扱 ● ワイヤロープの交差防止用の用途のみに使用し、根本滑車部のみで荷を吊下げることはしないで下さい。



※丸部が根元滑車取付ブラケットです。

1) 下記部品がそろっていることを確認して下さい。



- | | | | | | | | | | |
|------------------------|-------|----------------------------|-------|----------------------------|-------|---------------------|-------|-----------------|--------|
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | | |
| ① 滑車ブラケット (プレート) ----- | (2 枚) | ② カラー1 φ20×φ8.5×29.5L----- | (4 ケ) | ③ カラー2 φ13×φ8.5×29.5L----- | (1 ケ) | ④ 六角ボルト M8×50L----- | (5 本) | ⑤ 平ワッシャ M8----- | (10 枚) |
| ⑥ Uナット M8----- | (5 ケ) | ⑦ オーフ滑車 SBO-4F----- | (2 ケ) | ⑧ SB シャックル A012 ----- | (1 ケ) | | | | |

2) 取付け方法

図 2-1 を参照に、各部品を取付けて下さい

カラー1、2、及びマイティアーム
を2枚のプレートの間に挟み
平ワッシャを付けたボルト、ナット
で締付けて下さい。

[締付けトルク : 11.9~16.9 N・m]

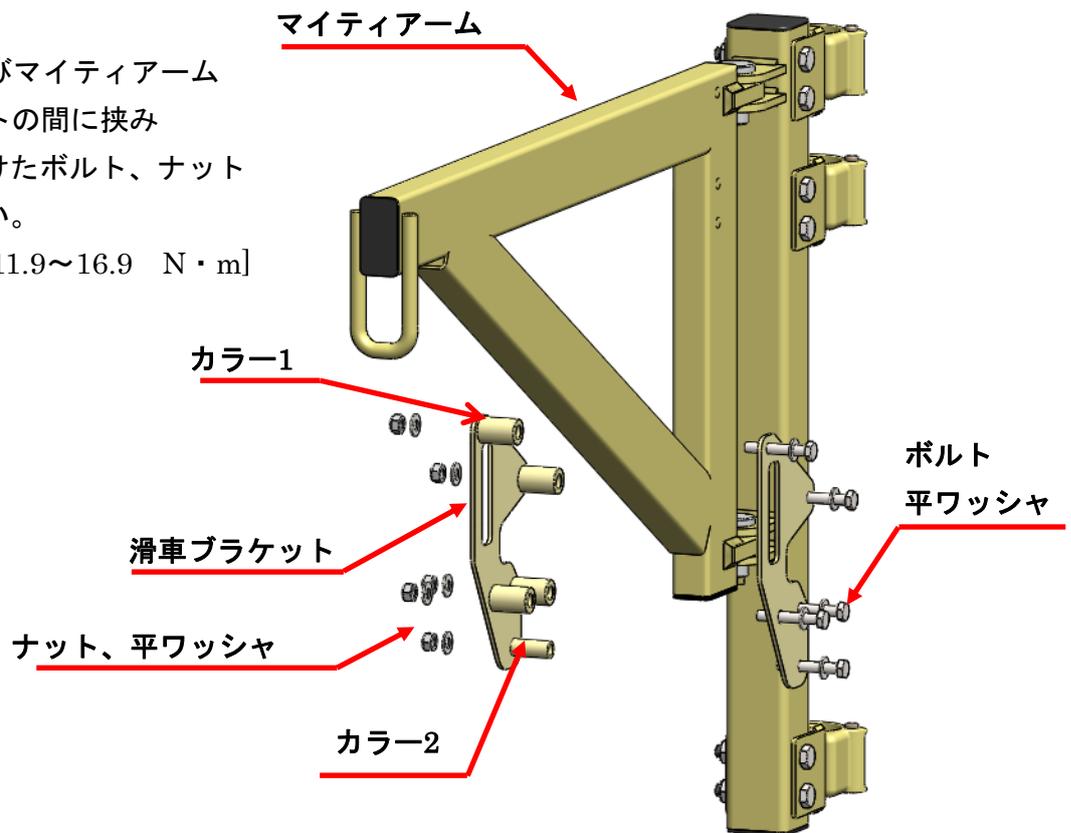


図 2-1

取付け位置は図 2-2 の様に必ず取付けて下さい。

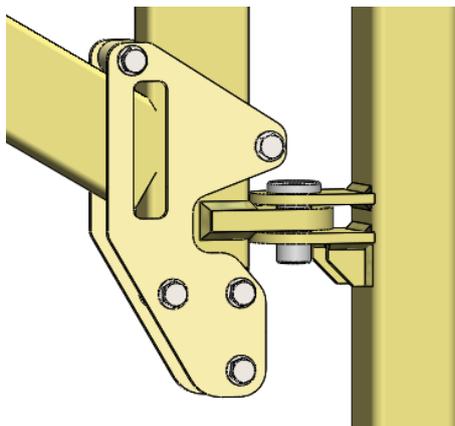


図 2-2

根元滑車は、必ず図 2-3 を参照し、
カラー2 をオーフ滑車の吊り部に通して
取付ブラケットに固定してください。

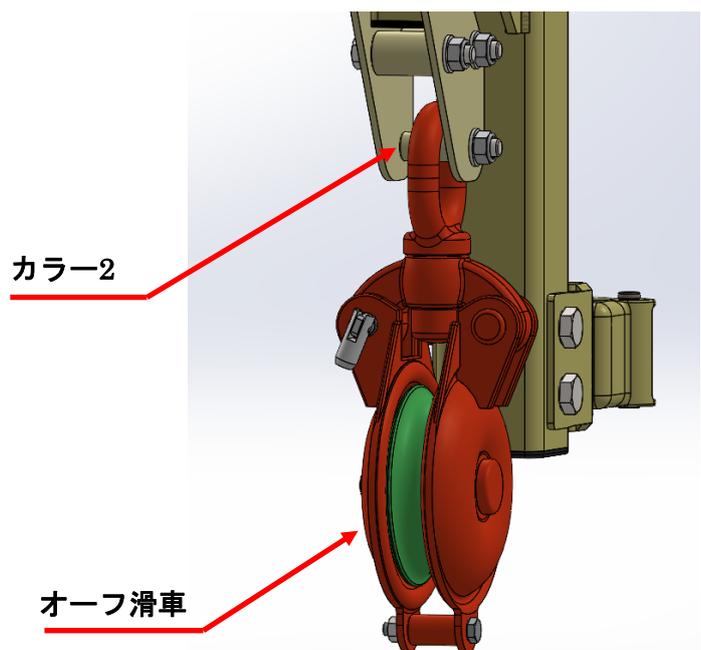


図 2-3

マイティアーム先端部にオーフ滑車を取付ける場合は、付属の SB シャックルを使用して下図のように取付けてください。

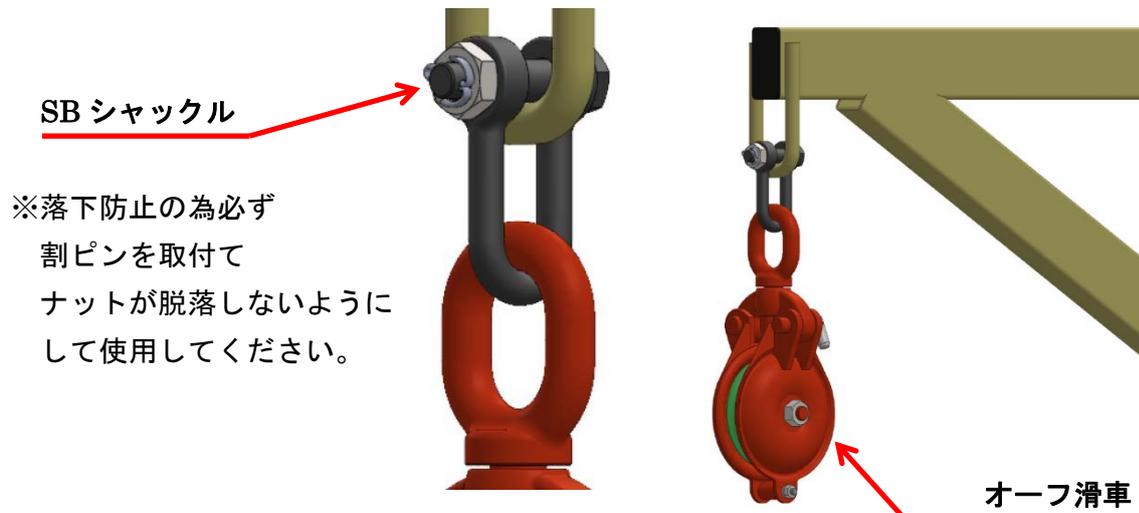


図 2-4

※注 意

- 取付け後、根元滑車取付ブラケットが動かないことを確認して下さい。
- 使用時は、ボルト、ナットに緩みが無いこと確認して下さい。
- プレートが変形していないことを確認して、変形が起きましたら使用を中止して交換して下さい。
- オーフ滑車取付け部の、カラー2 及び SB シャックル等の摩耗が著しい場合は使用を中止して交換して下さい。

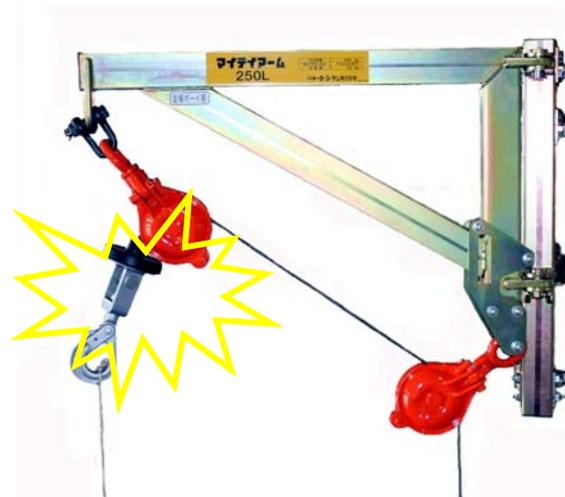
万が一フックを突き上げてしまったら

上部滑車の確認と吊荷がある場合、吊荷の落下を防ぐ対応をしてください

- 『下』 ボタンを押して動作する場合
 - ・ ある程度巻き下げて、過度のワイヤーロープの引っ張りを解除してください
 - ・ マイテイ・アームの取付と滑車の取付に異常がないか確認してください
 - ・ ワイヤーロープの素線切れ、キンクの有無を確認してください

- 『下』 ボタンを押して、動かない場合
 - ・ 異常を検知し保護回路がはたらいて自動的に停止しています
 ※過電流、過頻度、寸動過多等を検知すると「足場ボーイ」を保護するために自動的に停止します。その場合には、5～10分操作しないとリセットされて運転が再開できます。
 - ・ 運転が再開できましたらある程度巻き下げて、過度のワイヤーロープの引っ張りを解除してください。
 - ・ マイテイ・アームの取付と滑車の取付に異常がないか確認してください
 - ・ ワイヤーロープの素線切れキンクの有無を確認してください

- 『下』 ボタンを押して、動作するが荷が下りてこない場合
 - ・ フックが滑車に噛み込み引掛った状態が考えられますので、噛み込みを取り除いてください
 - ・ ワイヤーロープがゆるみすぎた場合は一度巻上して、ある程度ゆるみを取ってから噛み込みを取り除いてください
 ※ワイヤーロープがゆるんだまま噛み込みを取り除かないでください



この度は弊社製品をお買いあげ頂きありがとうございました。

尚この取扱説明書は部品注文の際にもご利用頂けますので保管下さるようお願い申し上げます。